

脳の健康が気になる方へ

30,000 例を超えるビッグデータをAI で分析し
開発された新しい脳健康評価プログラム

MVision

エムビジョンヘルスのご案内 健康に長生きするために

「脳の健康管理」を始めませんか

- 現代では、**要介護状態**になる最大の原因は「**脳の健康問題**」*
- 脳の健康は**生活習慣の改善**が大切
- まずは**自分の脳の健康状態**を知ることから始めませんか？

*「平成 28 年 国民生活基礎調査の概況」（厚生労働省）

小林脳神経外科病院では脳ドックのオプションとしてお申込みできます。
なお、オプションのみのお申込みは出来ません。



いくつ当てはまりますか？

ひとつでも当てはまる方には、
MVision health 受診をお勧めします

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ 高血圧 | ☐ 30~50 代
将来のために、
「脳の健康ログ」を
始めてみたい方 |
| ☐ 高血糖 | |
| ☐ 飲酒 | |
| ☐ 喫煙 | ☐ 60~70 代
認知機能を維持する
動機付けにご活用
したい方 |
| ☐ ストレス過多 | |
| ☐ 睡眠・休養不足 | |
| ☐ 運動不足 | |

・追加検査不要！

※別途費用(11,000円)がかかります

1. 脳ドックの申込みに合わせて申込み



MVision health 画像解析 (Image analysis)

2. 結果レポートをご自宅へ郵送

・脳の健康維持は生活習慣から

- 脳の加齢性変化は **30 代**から始まる
- **生活習慣**の見直しにより改善できる



・検査でわかること

脳 MRI 画像の AI 自動解析による数値化

- ① **全脳**の構造部位別の体積（萎縮度）
- ② 脳の**血管性変化**

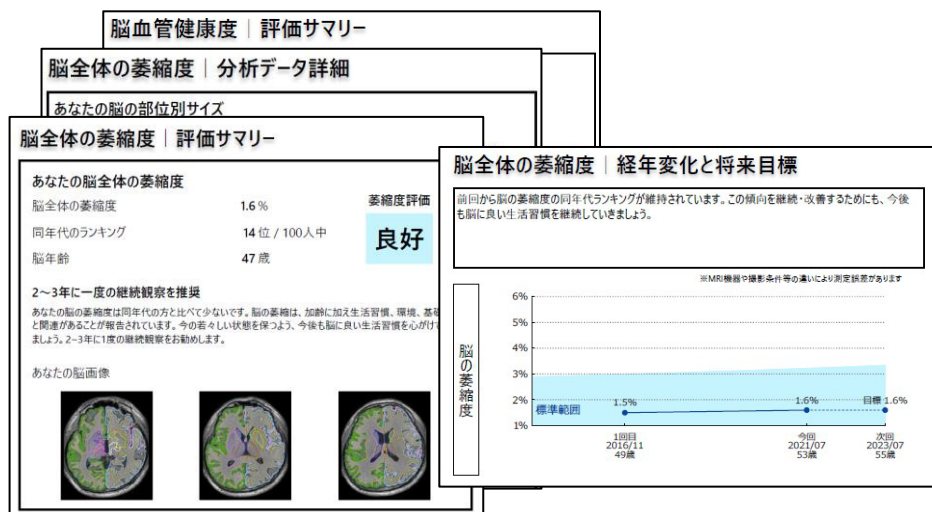
- 同年代比較での「健康度」の評価
 - 「健康度」の経年変化
- 生活習慣改善の指針に！**

検査結果は、詳細なレポートでご報告

脳の萎縮度などを
同世代比較で評価

脳の「健康ログ」
を把握する

脳の健康維持・強化の
アドバイス冊子付き



脳の健康を保ちましょう

1. 脳萎縮の主な原因は下記の通りです。

1. アルツハイマー病
2. 脳血管障害・脳梗塞
3. 大量のアルコール
4. 過大なストレス、睡眠不足

2. 脳を健康に保つには

基礎疾患の管理

高血圧症、糖尿病、脂質異常症、動脈硬化のコントロールは脳血管を守るために非常に重要です。

参考：健康長寿ネット：https://www.zyqju.or.jp/net/kyouki/minichishou/index.html

高血圧管理と認知症予防 | 健康長寿ネット | (zyqju.or.jp)

糖尿病・メタボリック・シンドロームと認知症予防 | 健康長寿ネット | (zyqju.or.jp)

脂質異常症と認知症予防 | 健康長寿ネット | (zyqju.or.jp)

食事・生活

日本食と認知症

国立長寿医療研究センターは、日本食の食事パターン（日本食スコア）が脳内神経の代謝産物濃度や認知症と関連することを発見しました。認知症のない人は認知症の人より日本食スコアが高く、魚介類・きのこ・大豆・コーヒーを多く摂取していました。また、これらの食品摂取が多いと脳内神経の代謝産物濃度が低い傾向でした。

Q&A | よくあるご質問

Q. 脳ドックの結果と何が違うのでしょうか？

- 通常の脳ドックは、脳動脈瘤や脳腫瘍など「**重篤疾患の早期発見**」を目的としています。
- MVision health は「**病気になる前段階の脳の健康状態**」を示すことを目的としています。
- 従来脳ドックでは測定が難しかった**脳の体積・血管状態が AI 技術により数値化可能**になりました。

Q. 検査は一度だけ受ければいいのか？

- 脳の加齢変化を把握頂くために、**1〜2 年に一度の継続的なご受診**をお勧めします。

Q. 結果が悪かった場合には？

- 添付のアドバイスに従って生活習慣を見直しましょう。ご心配な方は小林脳神経外科病院を受診下さい。

- ☑ 本サービスは、運営会社の株式会社エム(以下「エム」)が提供します。
- ☑ 本サービスは、**20〜90歳の方を対象**としたサービスです。
- ☑ 本サービス受診には、小林脳神経外科病院での脳ドック受診が必要です。
- ☑ 本サービス受診に必要な料金を上記医療機関にお支払い下さい。
- ☑ エムは、上記医療機関からMRI画像データおよびサービスに必要な個人情報(氏名・生年月日・性別・患者ID)の提供を受けて、解析・レポート作成を行います。
- ☑ 本サービスは脳の疾患の診断、治療、予防を目的としたものではなく、医療機器の認証を受けた製品ではありません。
- ☑ 脳MRI画像を用いた医師の診断の結果として基礎的疾患などの脳の疾患が発見された場合には、本検査は参考情報として捉えた上で、医師の指示に従って下さい。
- ☑ 歯に金属の詰め物がある方は結果が不正確になることがあります。
- ☑ ご提供いただいた個人情報は、エムのプライバシーポリシー（個人情報保護方針）に従い、適切に管理いたします。
- ☑ エムは、個人情報を匿名化したうえで、(1)論文・学会発表等への利用、(2)サービスの改善・改良および新しいサービスの開発に利用することがあります。
- ☑ 本サービスに関するお問い合わせは、**下記のエム連絡先に直接ご連絡下さい。**

本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社エム | MVision health 運営事務局 〒108-0073 東京都港区三田2-10-6 三田レオマビル 10F
support@corporate-m.com www.corporate-m.com